

かけはし

一小だより

No. 6 25・9・26

進めること もどること

校長 大村 亨夫

9月も末になりました。運動会に向けた取り組みが始まった9月の3日から2週間、学校中が応援の熱気と子ども達の汗で気温以上の暑さに覆われていました。子ども達は元気でした。そして、今も元気です。

子ども達の練習風景、特に行進を見ているうちに頭に浮かんだ曲がありました。単純です。『水前寺清子、365歩のマーチ』

♪幸せは歩いてこない だから歩いて行くんだね。 一日一步三日で三歩 三歩進んで二歩下がる。

今発売されたら恐らくヒットしないであろうこの曲は、昭和43年のイケイケどんどんの空気に後押しされて100万枚を売り上げました。鼓笛隊の格好をした若き水前寺清子が歌うと、当時の少年少女は歌に合わせて足踏みをしたものでした。

しかし、演歌よりグループサウンズ（今の人がわかるかな？）に熱中していた私は、365歩のマーチに込められた作詞家星野哲郎の教訓にまったく気づかない馬鹿な中学生でした。「三歩進んで二歩下がる」ことなど必要ないとばかりに、ひたすら突っ走っていたように思います。三歩マイナス二歩の地道な一歩には、まだ気づいていませんでした。

先日、秋田県立能代工業高等学校のバスケットボール部（インターハイ、国体などで50回以上優勝）の元監督さんが語っていたインタビュー記事を見つけました。「練習試合は中学生相手が多かったです。それが一番大切だからです。」私は不思議に思いました。強い相手、例えば有名な強豪チームと練習する方が良いのではないかと感じたのです。しかし、監督さんは言っています。「中学生に通じない技術は、どんなチームにだって通じない。基本ができているか、いないかを中学生相手に

確かめるのです。それほど、基本は大事なのです。」さらにつづけて「基本ができていない人に、いくら高度な技術を教えようとしてもだめだと思っています。」私は、能代工業の元監督さんの言葉に考えさせられました。優秀なチームでありながら、中学生との試合を大切にしていたことにも驚きました。

考えてみますと、小学校の6年間は、基本を学ぶ大切な時期と言えます。例えば掃除、走ること、歌うこと。そして、勉強。この基礎・基本を土台に生き方や知恵を重ねていくことになります。にもかかわらず、基本ができないまま、わからないまま次の段階(学年)に送りだしてはこなかったか。元監督のインタビューから考えさせられたのはこのことでした。10月、私達は、これまでの指導で足りなかったことを見直していきます。生活面や学習面で基本と言われている事の確実な定着をめざして取り組みます。2学期は<三歩進んで二歩下がる>の歌に習い、大事な事を急がずじっくりと。時には立ち止まり、時には戻りながら、子ども達とがんばっていくつもりです。

昭和43年に気づけなかった人生の応援歌が、今頃しみる様になりました。「人生はワンツーパンチ。汗かきベそかき歩こうよ。あなたのつけた足跡にや きれいな花が咲くでしょう。」



学校のまど ~子ども達のがんばり~ 太陽の夏から実りの秋へ



大会新 5女50バタフライ



キャベツは給食の食材に



餅米は七浦小交歓会へ

メモリアル運動会にワカバが参加 接戦の結果は白組の W 優



大会タイ 6男100M



ワカバ来校の様子は、
県内民放 TV で
9月29日(日) 11:45~
4週にわたって放送! お楽しみに!!

第55回子ども県展

入選 2年 男子 4年 男子

町おじいちゃんおばあちゃん絵手紙コンテスト

優秀賞 5年 女子

佳作 1年 男子 3年 男子

めざみの里祭り川柳優秀作品

優秀 1年 男子 1年 男子

1年 女子

防犯作品コンクール 標語の部

佳作 3年 男子 3年 女子

10月の主な予定

- 1日(火) 中学校生活ガイダンス(6年生)
- 2日(水) マラソン大会、
祖父母給食試食会、
- 3日(木) (マラソン予備日) ワックス塗り
- 4日(金) ワックス塗り
- 5日(土) ほほえみ(外遊び)
- 7日(月) いのちの日
町自由研究発表会(代表者)
- 8日(火) 就学時検診
- 10日(木) 臨時休業日(地区教職員研修)
- 14日(月) 休日(体育の日)
- 16日(水) PTAバザー受け取り①
- 18日(金) PTAバザー受け取り②・準備
- 19日(土) 一つ子フェス、PTAバザー
- 21日(月) 振替休業日(19日)
- 24日(木) 尿検査・教育相談~25日
- 27日(日) (中部地区文化祭)
トランペット鼓隊公民館演奏